

第IV部 県政への自由意見

県政への自由意見

質問の最後に、県政に対しての意見、提案などを自由に記述してもらったところ、回答者1,330人のうち、22.6%に相当する301人から多岐にわたる意見が寄せられた。

(1) 安全・安心

- 治安、教育の充実、医療、街並整備＝リーダーシップによる実施を目に見える形で期待しています。（横浜・男性・50歳代）
- 治安が心配です。特に小学校の登下校時、地域の方々の協力を得たいです。親だけだと限界がありますので。（横浜・女性・40歳代）
- この地区の警察官の気の緩みも感じる。事件や犯罪にならなければ動かない警察に代わり、又は間に立ち、身の回りの困り事、迷い事を取り合ってくれる、関わり合ってくれる課が県にあれば、本当にありがたいと思う。警察でも町会でもない「県の話せる課」を望む。（横浜・女性・60歳代）
- 県民のすべての人が参加できる交通安全講習会のようなものをお願いしたいです。正しい交通ルールを知ることができれば、もっと安全に暮らせると思っています。（湘南・女性・30歳代）
- 国や県が、外国人労働者や観光など、右肩上がりにどんどん入れていくと、このまま日本人同士の結婚や出会いが失われて、日本は外国に比べると当然治安も良いので、外人が今以上に住んでしまうと、環境も文化も風習も違う人間が増え過ぎると、治安も悪くなる。（横浜・男性・30歳代）
- 警察官のレベルアップも待ったなし。（横須賀三浦・男性・50歳代）
- 神奈川県警は治安を何とかしてほしい。（横浜・男性・20歳代）
- 神奈川県警は県民にとって本当に迷惑な暴走行為を取り締まって頂きたい。細々とスピード違反で点数を稼いでいないで、もっと大きな仕事をすべき。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 生活不安（コソ泥懸念）の増加因子が多い。（県央・女性・75歳以上）
- カジノは、絶対に作ってほしくない（治安がこれ以上悪くなる可能性があるから）。（横浜・男性・60歳代）
- スーパーの前の違法駐車取締りを厳しく行ってほしい。歩行者の飛び出し等、非常に危険です。（相模原・男性・60歳代）
- 自転車の一方通行や信号無視等、交通違反が多く、反則金をきちんと取るべきだと思います。（横浜・男性・70～74歳）
- 歩道を暴走する自転車が、歩道でも安心して歩けないので、対策を講じてほしい。（横浜・女性・50歳代）
- まずは来たるべき大災害に対応する都市行政を行って頂きたい。（湘南・男性・50歳代）
- 河川の整備と充実を徹底してほしい。水害等の心配を少しでも解消してください。（県央・男性・75歳以上）
- 災害などの際、横浜だけではなく、三浦の端まで、みんなが安心して避難でき、更にその先まで考えてほしいです。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 障がい者であり、毎月病院での処置が必要だが、災害時に避難所は無理。そもそも避難所にどれだけの人が収容できるのか。（横浜・女性・60歳代）

- 日本各地で起きている自然災害ですが、いつこの地域に起きるかもしれません。個人でもできる限りの準備はしていますが、万全の防災対策をお願いしたいと思います。（湘南・女性・60歳代）
- 防災のことで、緊急避難する時に、メールや横浜市の横浜防災で知らせるということですが、年寄りにはメール等見ない。（横浜・女性・60歳代）
- 防災無線が聞こえない町が多いので、細かく調べて、スピーカーをつけてもらいたい。（川崎・女性・70～74歳）
- 安心して子どもを産み育てられる環境をしっかりと整えてほしい。日本を支えて来たお年寄りにもっと優しい社会であってほしい。（横浜・女性・60歳代）
- 子どもの安全確保のためにどのような治安対策を行っているか知りたい。（相模原・男性・40歳代）
- 小・中学校の通学路と周辺に、防犯カメラを設置してほしい。犯罪抑止になり、不審者などの人物を特定できるので。（湘南・女性・40歳代）
- 道が狭いのに交通量は多いので、子育てをしていると“ヒヤリ”とすることが多いです。夜道も暗くて危ないところがたくさんあるので、街灯も増やしてほしいです。（県央・女性・40歳代）
- 夜、暗い道が多いので、毎晩不安な気持ちで帰っています。実際、不審者に会ったことも多々あります。知人から同様の話を聞くことも多いです。街灯の数を増やしたり、見回りを強化したりしてください。安心して住めません。よろしくお願いします。（横浜・女性・20歳代）
- 夜でも一人で歩けるほどの明るいまちづくりをお願いします。（湘南・女性・60歳代）
- 私の住んでいる地区には、特に最近外国からの人々が入り込んできています。グローバル化と叫ばれておりますが、不安がつきまるとしてしまふのは、私だけではないでしょう。（横須賀三浦・女性・60歳代）
- 高齢弱者への殺人、虐待が多く、県民の心がすさんでいるようです。気持ちがおおらかになるような行政を行ってください。（横浜・女性・75歳以上）
- 原発地区のお子さんが神奈川に転居していじめにあった事件や、津久井やまゆり園の事件と、心痛めることが県内でありました。（県央・女性・60歳代）
- 身体に障がいを持った人々が安全・安心して住める環境の作成（同じ悩みを話し合える施設の確保）。（湘南・男性・70～74歳）
- 私は厚木基地の原告団に長年加入しております。何年も裁判闘争を行っても、基地の騒音、他、被害が拡大しつつあります。（湘南・女性・75歳以上）
- 騒音では特定の時期になると出る暴走族など普段生活していて何となく気になっています。（県央・女性・20歳代）
- 神奈川県が安全に暮らせ、人口も増えて、よりよい県になるように努めてほしいです。（県央・女性・50歳代）
- 川崎でも、宮前区を境に住民のマナーが悪い。高津区に入ると緊張感が増す。（川崎・男性・30歳代）

(2) 健康・福祉

- 医療費控除の所得制限、やめてほしいです。少しのことでは、病院へ行かなくなり、子どもがかわいそうになります。(横浜・女性・30歳代)
- 子ども医療費は収入の枠なく無料負担にしてあげたら良いと思う。子どもが具合悪い時は親も仕事を休まなくてはいけなく、収入も減ってしまうのでは。(湘南・女性・70～74歳)
- 介護保険料・国民健康保険が高い。(横浜・男性・60歳代)
- 子どもの医療費補助が各市同じになるといいなと思います。海老名は中三まで無料。川崎・横浜は小学生まで、あるいは1歳までなので。(県央・女性・50歳代)
- 子どもの医療費は収入制限を設けず、等しく中学 or 高校卒業までは無償化してほしい。中学校も給食を導入してほしい(県下全域で)。(横浜・男性・40歳代)
- 子どもの医療費を収入制限なしにして3歳までは無料にしたらいと思う。3歳までは本当に頻りに病院へ通うし、すごく不公平を感じる。(横浜・女性・40歳代)
- 小児医療等、市によって該当年齢が違うが、神奈川県内で統一できないのか。県内でも地域格差があるのは問題だと思う。(湘南・男性・60歳代)
- 乳児医療証、子ども手当などの所得制限を、引き下げてほしい。(川崎・女性・40歳代)
- 不妊治療の助成金には所得制限がありますが、夫婦がフルタイムで働いていたら超えてしまうような制限は意味がないと感じます。特に女性は、苦痛がある不妊治療を好んでするわけではないですし、フルタイム勤務者では時間的な制約も多く精神的な負担も大きいので、諦めるケースも多いのではと思われます。支援制度の見直しをお願いしたいです。(県央・男性・30歳代)
- これから身寄りのない単身の年寄りが増えて行くことや、母子家庭も増えていることから狭くてもいいから県営団地のようなものがたくさんできてほしいと思う。(横浜・女性・40歳代)
- 横須賀では、一人暮らし老人が増えているようです。私も夫と二人暮らしで、子ども達は他都市で生活しています(会社に近い所へ居住)。我が家もどちらかが死ねば一人暮らしとなります。元気な今は別に何も感じませんが、病気になり、一人暮らしになった場合を考えると不安です。何かいい方法はありますか(老人ホームはどこも一杯で、300人待ちがざらのようです)。(横須賀三浦・女性・75歳以上)
- 横須賀にて介護の仕事に携わっています。隣市である横浜市の方針と明らかに相違があります。政令指定都市、中核市に関わらず、神奈川県内に在住する高齢者が同じサービスを受けられる体制を整えてほしい。市によりサービスの内容が違うことがあると感じている。(横須賀三浦・女性・50歳代)
- 各個人でできないこと、例えば食料品を選択しても、産地をごまかされては打つ手がない。そういうところに目を向けてほしい。年寄りには変化を好まない。(県央・女性・70～74歳)
- 外国人への生活保護を廃止してほしい。生活力又は就労意欲のない外国人には帰国して本国に支援してもらうのが筋である。また高齢化社会に向けて老人向け施設の充実、老人向けの就労支援、ボランティア、交流などを推進していただきたい。(横浜・男性・30歳代)
- 現在は老人ホームで生活しております。正に老人中心の生活なので、その面では幸福ですが、個人の人格とか尊厳はあまり意識されないの、一般社会とは隔絶された疎外感があります。(川崎・男性・75歳以上)
- 現在一病息災で過ごしています。正直者が馬鹿をみることなく、弱い者が辛い思いをすることなく過ごせますように、期待しています。(相模原・女性・70～74歳)

- 公共料金が高くないですか。年金暮らしには高い。介護料金は高いですね。(横浜・男性・60歳代)
- 高齢者が増えているが、公園で姿を見かけない。中国の公園に見るように、老人向けの遊具を置くようにしたらどうだろうか。健康でいられるように、ぜひ考えてほしい。一人暮らしの高齢者は、風邪をひいたり、足を痛めたりして、外出して買い物ができないことがある。このように頼れる人のいない一人暮らしの老人を支援するネットワークがあつてよいのではないか。(横浜・男性・75歳以上)
- 高齢者が低価で安心して暮らせる施設を多く作ってほしい。例えば長野県のように、県の福祉に力を入れて、健康長寿に暮らせるよう、身近に気楽に勉強できるチャンスを作ってもらいたい。(横浜・女性・75歳以上)
- 高齢者です。インターネット、ケイタイへの注意を聞いてくださるとよく言われるけれど、自分達には聞く方法がない。通達方法を考えてほしい。(湘南・女性・70～74歳)
- 高齢者施設の料金が高過ぎます。これから高齢の方が多くなります。とても入れません。特老のような施設をもっと増やすとか、料金の補助をするとか、何とか皆入れるよう、考えてください。また、車いすが通りやすい道路整備や建物の整備もお願いします。(川崎・女性・50歳代)
- 神奈川県は、とても住みやすいと思います。老後も神奈川県で、と考えているところです。そのことから、老後についての不安を感じております(経済的なこととか、生活支援など)。(県央・女性・40歳代)
- 団地に住んで30年近くになります。年々階段もきつくなってきて、周りの方もお年をとってきた方が増えています。病気などになっている方を見ていると大変そうです。(相模原・女性・60歳代)
- 年をとれば誰でも身体は悪くなる。医療費を安くするべきだ。弱い者を守る、そんな日本であってほしい。年寄りを守るために、また子どもを守るため、医療費の改善。(横浜・男性・40歳代)
- 老人が目標を持って就職できる、生き生き社会を作ってほしい。子ども、障がい者、外国人が、差別なく生きていける社会を作ってほしい。母子家庭など、貧困がない社会を作ってほしい。(湘南・男性・60歳代)
- 「受動喫煙防止」の取組。大和市在住の者ですが、大和市の取組は全くできていないと言っても過言ではない位ひどいものです。市に対する県の強い指導を求めます。(県央・男性・60歳代)
- 飲食施設の禁煙化など、神奈川県は他の自治体に先んじて、現在の社会問題に取り組み、より良いまちづくりを推進してきました。これからの社会環境(P E S T N)を見据えて、効果のある施策を取り入れ、安全で安心できる県となり、是非他県、日本のモデルとなってください。(横須賀三浦・男性・50歳代)
- 飲食店ほかでの受動喫煙対策について、東京都で施行される条例と同程度の制限を加える対策をされてはいかがでしょうか。(横浜・男性・30歳代)
- 受動喫煙に対する取組をきちんとしていただきたいです。毎日、多くの学生が通過する歩道での歩きタバコや、バス待ちする大人達の喫煙は、未来ある子ども達の健康を害するうえ、子ども達の喫煙の契機とさえなり得ます。早期対策を希望します。(横須賀三浦・女性・40歳代)

- 受動喫煙防止対策に本気で取り組んでもらいたい。特に路上と住宅街内。店は禁煙店を選べるが、前2者は回避が非常に困難。喫煙者は煙の行方に責任を持ってほしい（自宅から外へは出さない、路上は指定場所以外完全禁煙）。（湘南・女性・40歳代）
- 受動喫煙防止法の罰則の強化と取締りをしてほしい（公園・道路等）。（湘南・男性・50歳代）
- 医療体制を、専門的な知識を持つ医者がもっと増えてほしい。（湘南・女性・60歳代）
- 医療（相談）は全身（全体）や個人々人を診るような広がり（柔軟性）がほしい。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 学校教育と医療体制整備は喫緊課題。教師や医療従事者の負担や待遇を考慮した対策やモニターペアレント、クレーマーなどの対策を考慮しないと現場から崩壊し、ひいてはそれらの本質を失い機能しなくなるだろう。要施策願いたい。（湘南・男性・40歳代）
- 看護師、高齢者福祉に携わる人へ待遇改善を、もっと早く進めていただきたい。病院でも特養でも、そこに働く方々は精一杯やっていますが、賃金等の待遇が良くないと思いました。いつも人手不足でした。高齢化社会に向けて、もっともっと必要とされる仕事です。国＝県の宝である子どもの健全な育成についても、もっと現実的に実行して欲しいと思います（待機児童解消。虐待防止策。性犯罪から守ること。貧困救済等々）。（横須賀三浦・女性・50歳代）
- 県の未病サポーターになっているが、継続性がなく、残念。無償のボランティアでは責任も感じられず、やりがいもない。県の医療費は「未病」で少なくなったのか、聞きたい。（川崎・女性・50歳代）
- 県西にも、高度な医療機関を作ってほしい。（県西・男性・50歳代）
- 更に高齢化が進む中、介護に関わるサービスの向上と、介護職の方々が安心して働ける取組が必要と思われる。施設の改善も期待します（介護保険料や支援金が適正に使われているのかも気になる）（介護費用は高いが、施設や従業員に還元されていないのでは）。（横浜・女性・50歳代）
- 高齢化率のスピードが早く、医療費、介護費用の増大は問題。若者、働き盛りの人の介護職はもったいない気がします。介護で力の必要な部分はロボットが、その他は家族、地域、老人同士でできたら良いと思います。（湘南・女性・60歳代）
- 児相・養護施設の職員を増やしてください。（県西・女性・20歳代）
- 総合病院が少なくなっています。入院ができる病院を増やしてもらいたいです。（横須賀三浦・女性・70～74歳）
- 総合病院は、担当の科以外は診てくれない。かかりつけ医からの紹介状が必要になる。総合病院は、患者の体をトータルで診てほしい。（横浜・女性・60歳代）
- 特別養護老人ホーム建設を望みます。介護現場で働く方々の補助金の増額。進まぬ福祉政策。（県央・女性・75歳以上）
- 低所得者でも入れる老人ホームの拡大。多種多様（例、自立したい人が入れるなど）の老人ホーム施設の確保。（県央・男性・60歳代）
- 福祉の充実、障がい者施設の増設。（横浜・男性・50歳代）

- 私どもの地域は、公共のバスの利便が非常に悪いです。家の前を回送の神奈川中央交通のバスは毎日通りますが、バス停がないため、バス停まで15分も歩かなくてはなりません。もっと高齢になったら歩くこともままならなくなり不安です。何とかならないのでしょうか？
(相模原・女性・70～74歳)
- 私自身の住まいの近くは駅も遠く、バスに乗っても遠く、環境のためとエアコンの温度が高いゆえに交通機関でも体調を崩します。相模原市も支援や手当などをもっと充実させてほしいです。(相模原・女性・20歳代)
- 小学生の息子が、発達がゆっくりめで、将来の就職に不安を感じています。就職に直結する職業訓練校を増やしてほしい。学校でも、支援学級に入るほどではないグレーゾーンの子も達にももう少し手厚い指導をしていただければ、と思う。(川崎・女性・30歳代)
- 少子高齢化による種々の問題が最も課題と考えます。福祉への投資も大切だと思いますが、未来への投資として、子育て支援の充実を強く求めます。責任世代の税負担が増え続けている中で、育児への投資が少なく、より厳しい環境になっていると感じます。(湘南・男性・30歳代)
- 障がい者と共にある社会を目指し、国の指針に基づいて、県においても障がい者の方を雇用しているのは良いこと。しかし、十分な受け入れ体制を取らず、ただ雇用しているだけでは何の意味もない。国の指針、知事の考えを反映させるために、ただ数合わせの雇用を行うのではなく、その障がい者の方にとって、そして受け入れる側にとって、働きやすい環境はどのようなものか、現状に無理やり組み込むのではなく、勤務体制を見直すところから真剣に取り組んでほしい。(横浜・男性・40歳代)
- 障がい者の子どもがいます(軽度)が、ボーダーラインで、子どもが親なき後、安心して暮らせるグループホームを増やしてほしいと思っています。何回も見学しても、定員オーバーで入所できません。体験させたくても一杯でそれできません。重度、軽度と差別しないでください！軽度の子はどちらかというと後回しにされていますね。子どもはグループホーム、親は老人ホーム、もっと増えるのが希望です！(川崎・女性・60歳代)
- 神奈川県は国際都市なので、大きな事業も必要かと思いますが、県民のささやかな生活レベルを維持できるような対策も、引き続き検討願います。母子家庭のため、将来に漠然とした不安があります。今は子どもの教育で精一杯です。(横浜・女性・50歳代)
- 生活保護の不正受給等、正直者が馬鹿を見るような問題に対して、決してひるむことなく積極果敢に対応してほしい。(湘南・男性・50歳代)
- 生活保護支給は、現金ではなく、券やカードで。食品券、被服、遊興費や酒の券等はなし。食品券で遊ぶことや、酒に使うことはできないようにならないものかと。外国ではそうしています。偽って受給されている方が多くいます。(横浜・女性・70～74歳)
- 税金に対して。生活保護受給者の見直し。不正に受給している人がいると聞くことが多い。(川崎・女性・60歳代)
- 地球温暖化の防止は待ったなし。排ガスではなく、畜産が主原因。エサと排泄メタンガス、肉食をやめれば健康にもつながります。(横須賀三浦・男性・50歳代)

- 平日、通勤で朝晩と平塚駅の西口を利用しています。その階段のところがハトの巣になっているようで、出入りも頻繁にあり、更にフンだらけのため、健康被害が心配です（特に朝は階段と“平塚駅西口”の表示下の手すりのフンまみれがひどい）。駆除するか、殺生がというのであれば巣作りされないようにしてほしいです。あと、歩道のデコボコ（穴あき、材質違い等）も極力減らしてほしいです。できる限り対応よろしくお願いします。（湘南・女性・20歳代）
- 様々な事情を抱え、働きたくても働けない人（病気、親の介護、ひきこもり等）のための就労支援、在宅・時短勤務、職業訓練、相談などを受けられる機会や場を整えてほしいです。社会が働き方の多様化に対応した環境になることを強く望みます。（川崎・女性・40歳代）
- 安全な食品は食べたいが、リーズナブルな価格であってほしい。（湘南・女性・50歳代）
- 80歳です。現在でも働かなければ生活が不安です。（横浜・女性・75歳以上）

（3）エネルギー・環境

- 山の整備に力を入れて、自然を次世代に残すよう努力してください。（横須賀三浦・男性・75歳以上）
- 下水道やゴミ処理場、役所（県政）や救急の現場などの理解を深められる見学。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 地球温暖化のこと、真剣に考えてください。（湘南・女性・60歳代）
- 異常な天候が続きますが、どうしてこうなるのか？地球温暖化が関係あるとすれば、そうならない取組をお願いしたいと思います。（横浜・女性・60歳代）
- 自転車走行路の整備（新敷道路への義務付け）。（横浜・男性・75歳以上）
- スポーツ自転車に乗る方が多くなっていますが、自転車レーンやサイクリングロードの整備が追いついていないと思います。街中の自転車レーンも少ないですが、河川敷の歩道やサイクリングロードも整備されれば、自転車やウォーキングで通る方が安全に利用でき、かつ健康増進につながるとおられますので、提案させていただきます。（県央・男性・30歳代）
- 16号線の歩道がきれいになりましたが、バリアフリーになっておらず、ベビーカーがスムーズに押せないのが残念です（清新交差点～矢部）。数cmでも段差があるのはバリアフリーとは言えず、お年寄りがつまづいたりします。次に工事をする際にはご検討を。（相模原・男性・40歳代）
- 月並みですが、老後も安心して生活できる環境整備をお願いします。（横浜・女性・50歳代）

（4）県民生活

- 県民との交流の場をたくさん設定して頂きたい。県民の要望を聞き、わかりやすく説明をして頂き、県民として、県のことをもっと知る機会があるとよいと思います。（横浜・女性・60歳代）
- 県民のすべての人が参加できる交通安全講習会のようなものをお願いしたいです。正しい交通ルールを知ることができれば、もっと安全に暮らせると思います。（湘南・女性・30歳代）
- 月1回の広報、よく見えています。財源等の理由でネット化等検討されているかもしれませんが、やはりネットは能動的に「調べる」行為をしないといけないので、配布してもらえるのは大変助かります。（川崎・女性・40歳代）
- 県議会のインターネット配信をしてほしい。（川崎・女性・40歳代）

- 県議会の話し合いの内容を、もう少しわかりやすくPRしてほしい。広報に載っているものを読んでいますが、読みにくい。主要道路沿いに緑がほしい。増やしてほしい。（横浜・女性・60歳代）
- 県政と県民がもっと近くなって、オープンに交流して、一緒に良くしていく神奈川県になるのがいい。県民の意見が活かされて（届いて）いることが少しでもわかれば、県民はもっと意欲的に県を良くすることを考えると思う。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 県政の内容を、もっと具体的に、わかりやすくPRしてくれると、もっと何をしているのかわかると思います。今はよくわかっていません。今のPRは書いてあるが、キーポイントなどがまとめていなくてわかりづらいし、読むのも面倒になります。（相模原・男性・60歳代）
- 広報の問答が盛りだくさんで、高齢者には多すぎます。特に資格や免許関係については見出しをつけてわかりやすくして、小さな行事等は一覧表にして一目でわかるようにしたらと思います。（横浜・女性・75歳以上）
- 広報活動について、計画に設定された施策の執行（進捗）状況をPDC Aの観点から、県民にもわかりやすい情報提供を期待します。（横浜・女性・50歳代）
- 市については市報等で時々見っていますが、県が何をしているか、あまり意識していませんでした。自転車用の青い道に路駐が多く、安心して通れません。子どもにも勧められません。改善してほしいです。（川崎・女性・40歳代）
- 住民から行政に対する意見・提案などを受け付けてもらえるのであれば、その仕方、窓口などを、わかりやすく誰でも利用できるように周知していただけると、助かります。（横浜・男性・50歳代）
- ITインフラの整備に力を入れてください。（横浜・男性・20歳代）
- オリンピックに使うお金を、県民の子育てやインフラ整備に使ってください。（横浜・男性・60歳代）
- これから2020年に向けて、外国人観光客が増える中、横浜・鎌倉・箱根など、人気スポットにプラスして、新しいスポットを探し、神奈川県全体で、楽しい観光地として世界にアピールしていくといいのでは。（県央・女性・50歳代）
- 栄区の中心駅である本郷台駅に行くバスを運行してほしいです（近隣分譲地を回るように）。（横浜・女性・75歳以上）
- 海も川も湖も、温泉郷もお城も島も、神社もお寺も都会も、すべて充実している神奈川県が大好きです。ずっと暮らしていきたいです。（県央・女性・20歳代）
- 今、神奈川といえば、横浜と湘南、あと箱根が、一般的に日本人であれば知られているところですが、他にもいろいろあると思いますので、神奈川がどの市町村でも日本人に知られるよう、観光面でどんどんPRしてもらいたい。（湘南・男性・60歳代）
- 生まれも育ちもずっと神奈川県です。山も近く海も近く、買い物にも不便なく、都会すぎない「神奈川」が大好きです。よりよい県の発展を願っています。（湘南・女性・40歳代）
- 県・市、どちらの行政区分になるのか、ハッキリとわからないこともあり、ネットで細かい情報がわかると良いです。例えば、駐輪問題で悩んでいます、どこに問い合わせれば良いのか。道路について調べたい時、土木事務所へ問い合わせれば、Faxか直接しか調べてもらえないなど、公開している情報ならWEBで閲覧できれば良いのに等、不便な部分を、もっと迅速に改良して行ってほしいです。（川崎・女性・40歳代）
- 高齢者の雇用対策に関する情報を発信してほしい。（湘南・女性・40歳代）

- 自分の老後を考え、自分の住む地域に目が向くようになった。県のたよりなどに注目していきたいと思う。（川崎・女性・60歳代）
- 国や県が、外国人労働者や観光など、右肩上がりにどんどん入れていくと、このまま日本人同士の結婚や出会いが失われて、日本は外国に比べると当然治安も良いので、外国人が今以上に住んでしまうと、環境も文化も風習も違う人間が増え過ぎると、治安も悪くなるし、身分もわからない外国人など、中年親父なんて金目当てですぐ騙されてしまったり（逆に日本が自治できないから、安い外国人労働者をどんどん受け入れている）、本当の意味で、日本が10年後、30年後、50年後、私たちが亡くなった時に、子ども達は2世、3世、本当に日本人がいなくなってしまう。これで日本国は本当に良いのだろうか？私は違うと思う。差別ではなくて、日本人がもっと優遇されて、外国人は二の次だと思う。なぜなら、ここは日本なのだから。（横浜・男性・30歳代）
- 外国人が多くて嫌になります。（相模原・女性・60歳代）
- 住居する外国人に対し、日本の制度、規則、習慣を教育・伝える事をすべき。（川崎・男性・60歳代）
- 年々、外国人の数が増えていることについて、良い面もありますが、スーパーでも買うつもりのない野菜をベタベタ触ったり押ししたりしている子連れの外国人女性や、電車内でもマナーの悪い外国人をよく見かけて、少し残念な気持ちになる時があります。育った環境や文化が違うので難しいかもしれませんが、最低限のマナーを知ってもらう取組をしていただきたいです。横浜市に限ってのことかもしれませんが、図書館を増やす、図書館にたくさんの本を置く、図書館に学生が使える自習室を作ることを、早急にしていただきたいです。私は学生時代によく図書館で勉強していたので、子どものためにそういう場所を作ることも必要だと思います。（横浜・女性・30歳代）
- 大学の近くに住んでいるが、外国人等が増えていると実感する。これはこれで良いと思うが、ここに住んで暮らしていく場合、その町内のルール等を彼らに対し、説明しておくよう、住居を提供する不動産業者に徹底してほしい（行政よりの通達などにより）。（横浜・男性・50歳代）
- 私の住む町は、駅前パチンコ店、葬儀社。あまりにも文化度低い。（横浜・女性・60歳代）
- 私は動物が大好きなので、29年度の神奈川動物殺処分0と聞き、とても嬉しく思いました。心ない人間のせいで、まだまだたくさんの子達が生きにくくなっていると思います。このまま殺処分0がずっと続くことを願っています。もっと、保護された子達が可愛いこと、住みやすいことなど、今ペットを飼っている方はもちろん、いろいろな人に知ってほしい。（横浜・女性・30歳代）
- 就職、賃貸、医療において、連絡先、保証人等を求められて立てられない「お一人様」について少し考えていただければと思います。NPO法人などありますが、高額な金額を用意せねば依頼できなかったりしますので。（横浜・女性・20歳代）
- 少子高齢化の日本では、外国人の労働力に頼らざるを得ないのはわかりませんが、ほどほどにしないと、取り返しのつかないことが起こるのではないかと心配でなりません。（横須賀三浦・女性・60歳代）
- 身体に障がいを持った人々が安全・安心して住める環境の作成（同じ悩みを話し合える施設の確保）。（湘南・男性・70～74歳）

- 昔からあった商店街などが大きなホームセンターなどができ、さみしくなりました。便利になった分、昔からの良さが失われてしまうのは、やむを得ないのでしょうか。みんなが住みやすいまちであるとよいと思います。(川崎・女性・50歳代)
- 川崎市中原区に住んでいます。土地が空くとマンションばかり建ち、子ども達が遊ぶ公園などはほとんど建ちません。緑がもっと多くなってほしいです。また、武蔵小杉駅、ホームなどいつもぎっしりの人で、横須賀線・南武線の人々がごったがえし、朝・晩は危険を感じます。とにかく、人々がくつろげる施設、公園などを作ってほしいと思っています。(川崎・女性・70～74歳)
- 道路整備のため、区画整理などをされていますが、旧住所、新住所などの提示がされていない。インターネットを通じ、わかりやすく提示してください。(川崎・男性・30歳代)

(5) 教育・子育て

- 子育て、教育、福祉政策を充実させることによって、人々が安心して生活できる社会をつかっていくことが大切だと思います。(横浜・女性・50歳代)
- 子育てに手厚い支援が受けられる仕組みの整備をお願いします。「あの県は、あの市は、子育てがしやすい」という声を聞いて移住を考える時代です。(川崎・男性・30歳代)
- 子育て支援を充実させてください。(川崎・男性・30歳代)
- 子どもが成長してくると、かなりの金額が必要です。きちんとした教育をするためには、子ども2人以上は無理ですね。少子化が進んで当たり前だと思っています。(横浜・女性・40歳代)
- 子どもが多い家庭でも、高度な教育を受けられるような支援がほしい。子どもの数が多ければ、収入が高くても教育支援を受けられるようにするとか。(湘南・男性・50歳代)
- 子ども達への思いやりが大人たちに欠けているように思う。学校、保育園の近くで、騒音など子ども達の声などに苦情を言うこと、夏の花火の禁止、運動会などの騒音、みんな、昔は楽しみの一つだったのに、自分らも子どもであったことを忘れ、学校の近くに住まいを構えた時に覚悟してほしい。(横浜・男性・70～74歳)
- 「出産・育児が、何も心配なく、社会が協力して共にできている世の中」になるよう、政治を整えてほしい。結果、人口が増えるようになってほしい。助成金ばかりあっても、その場限りのものでは、子どもを安心して産めないと思います。(横須賀三浦・女性・60歳代)
- 子どもの虐待はなくしてほしい。児童相談所の権限を強化し、親からもっと子を守ってください。(湘南・男性・60歳代)
- 主婦ですが、子育て大変です。もしできたら、主婦でももっと気軽に、安く、保育園の預かり等を利用できたらいいなと思います。仕事をしていなくても子育てが大変であるということも、わかってもらいたいです。(横浜・女性・30歳代)
- 保育サービスという言葉が先行し、現場(保育士)に求められるものが多すぎ、現場は大変です。また、預ける父母も忙しすぎ、子育てに関わる時間がないせいか、子育てがわからず、園にお任せという様子も、ここ最近増えています。働き方改革といっても、子育てや介護との両立ができる働き方ができるようになってほしいです。(川崎・女性・40歳代)

- 保育の場に勤務していて、特に目立つのが、親のしつけに対する意識の低下です。その乳幼児の母も、その親にそのように育てられてきたがゆえにそうなっているのではあろうけれども、家事が家電やサービス業などによって簡略化された時間とお金（子ども手当他）は、子どものためではなく、親自身のために使われていることが少なくないと思われます。社会が良くなるためには、まず子育て、親育てが重要だと考えます。保育の現場を働きやすいものにし、親への啓発を更にしていただけたらと思っています。（県西・女性・40歳代）
- 保育問題が切実。（横浜・女性・30歳代）
- 母子家庭など、貧困がない社会を作ってほしい。（湘南・男性・60歳代）
- 教育費用の無償化を願ってやみません。（湘南・女性・75歳以上）
- 教育についてももしっかり対策をして頂きたい。（湘南・男性・40歳代）
- 学校の業務サポーター。制度化されたばかりですが、有効に活かされていない職場があります。（湘南・男性・60歳代）
- 学校教育においては学校と保護者、保護者と子どものコミュニケーション。これは県や先生方の問題だけではなく、一人ひとりの問題とも思います。その中で、人と人がコミュニケーションをたくさんとれる場を提供して頂けること、そして、市と県がそこに関わることを願っています。（相模原・女性・30歳代）
- IB教育を広めてほしい。また、それを実現するための教育者の育成に努めてもらいたい。2020年教育大改革を先導し、国を代表する優秀な人材を、神奈川県から多く出してほしい。そのために、文化的な成熟がされることを望む。まずは小学校での芸術教育の充実が大切だと考えます。芸術を理解することが、多文化・多民族理解、平和探究には欠かせない要素であるからです。（湘南・女性・40歳代）
- いじめや差別は「一言」で解決できるほどの簡単な問題ではありません。一つに、各教育委員会が機能しているとは到底思えません。（横浜・男性・75歳以上）
- 公立高校の復活、学力の向上を考えて頂きたい。（横須賀三浦・男性・50歳代）
- 私立の授業料の無償化！子どもの習い事や塾代はその子に合わせて親が払うべきだが、少子化だからこそ、優秀な人材を育成するべき。（横浜・女性・40歳代）
- 女性の社会進出のためにも、保育園の充実だけでなく、小学校時代（特に低学年）への支援も重要だと思います。教育制度のない学童が地域に多く、学校の宿題を行うことができない状態と聞いています（ただ預かり、放置状態）。0～6才までが注目されていますが、小学生への支援も考えてほしい。（横浜・女性・30歳代）
- 小～高校教育で農林業を授業に取り入れてもらいたい。小中高スマホ禁止。（川崎・男性・60歳代）
- 小・中学校の老朽化が進んでいるので、改修工事など進めていただきたいです。（県央・女性・40歳代）
- 神奈川県高校受験の内申書の制度について。内申書に重きを置き過ぎるのはいかなものか。教師に好かれようと媚を売った者勝ちは良くない。もっと試験そのものの比重を。神奈川県高校受験は県外からもとても評判が悪く、子育て世代の移住をあきらめている家族がたくさんいる。早急に学校のクーラー設置、汚いトイレのリフォームを。（横須賀三浦・女性・30歳代）
- 中学校の給食を100%実施してください。（湘南・男性・40歳代）

- 特色ある高校を整備してほしい。特に中等教育学校を2校だけでなく、東京並みに旧学区1校は整備してほしいです。(湘南・女性・50歳代)
- パチンコ店や風俗店を駅前の区画に建てられないよう、条例で規制し、小さい子やお年寄り、女性が、安心して暮らせる町づくりを推進すべきである。そのような施設があると、治安が悪化する。逆に、図書館や大型書店を建て、町の文化度を上げ、文化人が多く集まる県にしていくべきである。県内にある大学と企業・地域の連携を促進したり、県内の公立学校教員の給料を上げて、優秀な教員が集まるようにしたりして、優秀な人材を多く輩出したり、優秀な人材が多く集まる県にしていくべきである。(県央・男性・30歳代)
- お金の無駄使いはやめてほしい。障がい者施設やまゆり園は取り壊す必要ありません。あのまま充分使えるでしょう。リフォームするなりして、再利用すればいいのです。もったいないの一言です。事件や事故のたびに造り直していたらキリがないと思います。そのお金を児童虐待対策に使ってほしいです。(横須賀三浦・男性・50歳代)
- 谷本川流域の遊歩道に、腰の掛けられる簡易ベンチを設置してください。老人・子どもの歩き(保育園)に有意義です。(横浜・女性・75歳以上)
- 企業誘致をもっとしてほしい。高齢者や小さな子どもを持つ女性がもっと働ける地域にしてほしい。お友達の娘さんは看護師で、復帰したくても保育所が一杯で、預けられないと困っていました。女性も活き活きと働ける社会になってほしいです。(横須賀三浦・女性・60歳代)
- 現在の若い人は、結婚しても共働きが多く、子どもを育てていく環境が悪い。保育園の充実化を図ってほしい。非民間もあるが、良いかどうかわからない。それに金額(保育料)が高い。(川崎・女性・60歳代)
- 住まいの近く、小学校、中学校、高等学校があるのですが、非常に横断歩道が少ない。(県央・男性・60歳代)
- 住民税が高い割に、子育てへの拠出が少ない。(横浜・男性・30歳代)
- 税金を安くしてほしい。子どもの教育にお金をかけてほしい。(川崎・女性・75歳以上)
- 日本の将来を担う子どもの教育に重点を置いてほしいです。教員の数を増やし学級崩壊などをなくし塾に通わなくても良いくらい学力を上げる努力をお願いしたいです。現状は個々の家庭の財力で塾に通える子と通えない子の学力の差があまりにも激しいと感じています。学校の先生は塾に通っているのを前提で教えている傾向があるので、学力の底上げを望んでいます。(川崎・女性・50歳代)
- 不登校児に対する支援の幅を広げてもらいたいです。なりたくてなっている訳ではないので、例えばフリースクールの費用等の負担を軽減(小・中学生)してもらいたいと思います。(相模原・女性・40歳代)

(6) 産業・労働

- 各地で土地開発が行われていますが、個々の物件のマネジメントにとらわれている場合が多いように思う。Total的なマクロ的なまちづくりをするよう、業者間での話し合いをするよう、指導願いたい。(横浜・男性・75歳以上)
- 企業誘致をしっかりと頂き他県に負けないようにして頂きたい。中途採用などの雇用についてもしっかりと対応願いたい。(湘南・男性・40歳代)

- 観光資源をもっと活かす。渋滞解消策増加。五輪（T O K Y O）への協力体制強化。（横浜・男性・50歳代）
- 私の居住地域は神奈川県内のみならず、日本全体を通して歴史的観点からしても重要地区であったにも関わらず、歴史的建造物が少なく、薄いように感じられる。江戸時代にペリーが浦賀沖に来航し、開国した場所であり、2020年には浦賀奉行所開設（1720年）後300周年の節目を迎えます。現在奉行所跡は住重ドックの社宅3棟も解体されて平地になっていますが、奉行所再建等はいかがでしょうか？（横須賀三浦・男性・40歳代）
- 神奈川、それに地元、いくらでも発展する要素があるのもったいないと、いつも思っています。小田原に来て48年になりますが、神奈川はとてもいいところだと思っていますが、もう一步の踏み出しができないところと思っています。（県西・女性・70～74歳）
- 神奈川県は、文化財や観光資源が十分にあるものの、アピール不足のため、“神奈川県にあるもの”と認識されるものが少ない気がする。（湘南・男性・40歳代）
- 神奈川県は横浜や箱根など全国でもトップクラスの地域が多いが、「神奈川」ブランドは非常に弱いように感じる。県民としての意識も、他県と比べて低く感じる。（湘南・女性・40歳代）
- 相模川河川敷の有効活用（地域の交流・青少年達の育成）をできないか？（県央・男性・75歳以上）
- 箱根は観光だけではもったいないので、温泉や火山に関するあらゆる研究を行う研究施設や温泉大学を作ってはいかがでしょうか。（横浜・女性・40歳代）
- みなとみらい地区がこれからどんな発展をしていくか楽しみです。（横浜・女性・60歳代）
- 県央地区にももっと目を向けてほしい（商業施設）。（県央・女性・20歳代）
- 介護職員の（保育士さんも）賃金に対して、あまり県政は関心がないように見えます。（川崎・男性・40歳代）
- 介護職の人の給料をもっと手厚くしてほしい。介護職の人の腰痛は深刻化しているので、ロボットスーツなど援助してほしい。（横浜・女性・50歳代）
- 保育士、幼稚園の勤務内容の見直しをして頂きたいです。（県央・女性・20歳代）
- 労働者の身分の底上げと、派遣制度はだめです。保障された職に就けるよう、40代50代の失業者をもっと見直してほしい。簡単に首切りができるなんておかしいです。ひとり親方制度の身分は、労基法の対象外なのではないでしょうか。（横須賀三浦・女性・75歳以上）
- 人の健康をむしばむ長時間労働をさせている企業を把握し、労働基準法の啓発、並びに廃業の勧告（特にIT企業）。（湘南・男性・70～74歳）
- 共働きで子どもをみる時間が増えることは大変ですが、とても楽しいことでもあります。会社・家族・社会の協力が必要だと考えます。（横浜・男性・30歳代）
- 今後、高齢者が増えても、自分で収入を得られるような体制である未来であるといいと思います。若者の雇用、中年の雇用、高齢者の雇用と、働きたい気持ちがある人の支援をお願いします。（横浜・女性・40歳代）
- 若者にとって「安心して生活できる」「雇用の場が多い」「子育てがしやすい環境が、当たり前にある社会」（横須賀三浦・女性・60歳代）
- 主人も私もパートタイムで働いていますが、安い賃金で働いていて、なかなか賃金上がることもありません。いつも人手不足で、労働環境は決して良いものではありません。若者が正社員として働ける所も少ないと思います。雇用環境が、これからどんどん良くなっていくことを望みます。（県西・女性・40歳代）

- 最低賃金を上げてほしい、給料が税金や引かれるものばかりにとられて貯金もできず消費にも回りません。(県西・女性・20歳代)
- 障がい者でもまじめに働きたいのに、補助金目当ての会社が多く、6か月で切られてしまうので、公的に働けるところをもっと作ってほしいです。(川崎・女性・70～74歳)
- 新しい同業者が増えて、次のことを考えないと生き残れない。でも自分の仕事だと思って、認知症予防のために続けています。(横浜・女性・75歳以上)

(7) 県土・まちづくり

- 運転するのですが、右折レーンがあっても、右折用の信号が少ない(あっても、非常に時間が短い)。歩行者専用の信号を増やしてほしい。(県央・男性・60歳代)
- これまで車社会でずっと生活してきたので、現住所近辺の運転のしづらさ、渋滞、道路の狭さには驚く。開かずの踏切が多いのにもストレスを感じる。道路はもう難しいと思うが、線路は高架化した方がよいと思う。(県央・女性・20歳代)
- 交差点を右折したくても、信号機に従うと、一台も右折できない交差点があります。右折車が2～3台は通過できるように、信号の変わるタイミングを調整願います。(相模原・男性・60歳代)
- 交通対策をしっかり進めて渋滞のないまちづくりを進めて頂きたい。(湘南・男性・40歳代)
- 綱島街道～中原街道の渋滞が、都内の中原街道に比べて、ひどいと思います。右左折レーンの充実等を進めて頂きたい。(横浜・男性・60歳代)
- 先日の大雨で、真鶴付近の道路の決壊。同様のことが、西湘バイパスでも起こると思われます。近くに住む人たちは非常に怖かったと聞きました。西湘バイパス付近にも、東海道本線が通っていたり、被害が広がるだろうなと思います。堤防を作るなど、積極的に進めていただけるとありがたいです。(県西・男性・20歳代)
- 川崎を縦断する道路(高速)。川崎市営地下鉄。(川崎・女性・40歳代)
- 相模線をもっと便利にしてほしい。(相模原・男性・20歳代)
- 駅の混雑対策、駅前放置自転車の対策を講じてほしい。容積率緩和によるタワーマンションの林立で、急激に人口が増えています。(横浜・女性・40歳代)
- 交通網の充実(地下鉄の再検討をお願いしたい)。小田急から田園都市線へのバス路線を増やしてほしい。(川崎・女性・30歳代)
- 湘南新宿ラインの電車の本数を増やして頂きたいです。都内への通勤に便利な路線ですが、通勤時間がとても混んでいるので。(川崎・女性・20歳代)
- 新幹線の新駅はできないんですか？(倉見に)できた場合、横浜まで行く時間が少なくて、さらに倉見周辺がにぎやかになるのでは？(湘南・男性・20歳代)
- 南武線の地下鉄を早く作って頂きたい。(川崎・男性・30歳代)
- 神奈川県は、国の行政に先んじて、あるべき社会・制度を作っていくべきである。武蔵小杉のようにマンションが多くなり、駅が混雑して乗車できないようにならないよう、許可制度を見直すべき。(川崎・男性・60歳代)
- 神奈川県すべての地域の発展のため、公共交通の利便性を高めることが必要と思います。(横須賀三浦・男性・60歳代)
- 自転車走行路の整備(新敷道路への義務付け)。(横浜・男性・75歳以上)

- 幼稚園バスの通園バスが神奈川のバスと連携して、園のバスがないエリアでも乗換できるバスなど、自動車がない生活をしている人が、雨の日でも困らず交通機関を利用できたら、雨の日にかっぱを着て、前と後ろに子どもを乗せて行かずに済むのにな。（湘南・女性・30歳代）
- 県営住宅に入りやすくしてほしいです。（県央・女性・70～74歳）
- 県央地域への鉄道の整備をお願いしたい。今後子どもの学校選択を増やすため。（県央・男性・40歳代）
- バリアフリーではホームに階段で行くしかない駅が、普段生活していて何となく気になっています。（県央・女性・20歳代）
- 県道の整備も進めてほしい（雑草の除去等）。（県央・女性・20歳代）
- 近くに小さな川がありますが、年々汚れています。10年以上前に整備されました。定期的にゴミ等の掃除をしていただけたらと思います。近くの川に限らず、後々のメンテナンスをお願いします。（横浜・女性・50歳代）
- 県も市も公園整備に力を入れていると思うが、公園等の近くに住んでいるが、公園の中は整備にお金かけているが、私の家には公園から大切にしている大木の葉が年中飛んできて、排水口、洗濯物、家のまわりの道路等に飛び散っているのに、公園の周りの掃除がまったくされていないし、クレームを入れても横浜市と県はがまんしてくださいの一言。中よりは公園の周りの迷惑への対策がほしい。（横浜・男性・60歳代）
- 夏場だけでも、ごみの回収日を増やしてほしいです。是非よろしくをお願いします。（横浜・女性・75歳以上）
- 公園など、森林（木）多いに結構なのですが、古くなったら倒れることもあるので、伐採枯葉対策をもっと考えてほしい！（横浜・男性・50歳代）
- 街路樹の整備をお願いしたいということがあります。景観は美しいのですが、安全面衛生面で路面沿いの住宅は困ることが多いです。（横浜・女性・50歳代）
- 古民家がどんどん壊され、駐車場や新築の建物が増えるのは、景観は変わるし、歴史も変わるようで、もったいない！（横須賀三浦・女性・70～74歳）
- 山の整備に力を入れて、自然を次世代に残すよう努力してください。（横須賀三浦・男性・75歳以上）
- 市街地保全区域（川治）を街路樹を植えて遊歩道にしてください。せっかくの河川流域の有効利用ができていなくて残念です。（横浜・女性・75歳以上）
- 植林に力を入れてほしい。（横浜・女性・60歳代）
- 対外的なことばかりに税金を使わず、県内在住者のためになることをしてほしい。せっかく緑が残っていたところを無残に切りくずし、武骨な建築物を建てたり、投機対象にしかならず、人が住まないようなマンションにしたりするのは、いい加減に止めてもらいたい。（横浜・女性・50歳代）
- 地域によっては、公園の整備が整っているかないかの差が激しい。綾瀬市の公園は、整っていないところが多いと思います。（県央・女性・40歳代）
- 横浜にカジノは必要ありません、もっとアピールすべき資源がたくさんあります。横浜らしいまちづくりに、力を注いでください。（横浜・女性・60歳代）
- 横浜の図書館が古くて汚い。特に横浜市内の図書館をもっときれいに使いやすくしてほしい。（横浜・男性・60歳代）

- 戸建団地も 30 年以上経過して、高齢者のみの家が多く、過疎化の恐れがあります。バスも 1 時間に 1 本になりました。子どもも少なく、小学生が 100 人以上いたのが、今は 30 人位になり、商店も無くなり、買物に不自由になりました。現在は自動車の運転をしています、10 年先は買物にも病院へも不自由になります。(湘南・女性・60 歳代)
- 昨今、犬を飼う方が増え、ふん尿の始末でマナーの悪い人が少なからずいます。犬税を(予防接種など含めて)導入してはどうでしょうか。(横浜・男性・60 歳代)
- みどり税とか大切だと思いますが、横浜市だけではなく、全国でやらなければいけないことだと思う。市バスが少なかったりなかったりして不便です。(横浜・女性・50 歳代)
- 専修大学のそばにあるゴルフ場は、我々の税金で成り立っていると聞いていますが、一部のゴルフをする人のために使われるというのは不自然と思います。市民デーといって年 1、2 回? ゴルフ場を開放し市民が使用できると言われていますが、東京の砧公園みたいにすべきだと思う。歩道が自動車の出入りのためなのか? 波のようにデコボコしているところが多い。とても歩きにくいです。平らにできないのでしょうか。(川崎・女性・75 歳以上)
- 鶴巻温泉駅が、現在まだ完成ではありませんが、階段の様がおしゃれで良いのですが、下りる時、とても足を踏み外しそうで、怖い。工事関係者の方々、下りてみてください。これから手直しは無理でしたら、せめて階段の黄色の部分をもっと目立つようにしてください。他の駅ではこういった様子の階段は見かけたことがありません。ぜひ改良をお願いします。(湘南・女性・60 歳代)
- 地域でお祭りがあるなど、意外に地域を大事にしているなあという印象です。これからも、情緒と便利さを上手く組み合わせたまちづくりをお願いします。(川崎・女性・30 歳代)
- 住みやすいまちづくりの推進をお願いします。(横浜・男性・50 歳代)
- 人としての思いやりを感じるまちづくり・人づくりをお願いします。(横浜・男性・60 歳代)
- 誇りを持って生きられるようなまちづくりを目指してください。シンプルでかっこ良く。(湘南・男性・70~74 歳)

(8) 県政一般

- 県で取り組んでいる施策等を県民が見えるように環境を構築するべきである。(相模原・男性・40 歳代)
- 県議会議員選挙以外、日々の生活をしていると、県政に対して関心が何かないので、もう少し県民に向けてアプローチをしてほしい。(横浜・男性・60 歳代)
- 県行政の基盤は、県民の信頼です。昨今の国政—永田町・霞が関—の惨状を直視し、他山の石とされることを切望します。大いに期待しています。(横浜・男性・70~74 歳)
- 県知事は、リーダーとして自主的に我を通してほしい。議会制で反対、反対という議員に、議会人数の 33% を辞めさせられる(権限)を持たせなさい。そうすれば県民も、もっと選挙に関心を持つようになると思う。(湘南・男性・60 歳代)
- 県庁の事務は多忙であるが、県会及び議員の活動状況が我々には見えてきません。議員が 50% 位経営側に立ってくれることを望みます。(横須賀三浦・男性・75 歳以上)
- 県内に政令指定都市が 3 つあり、県としての存在意義が問われている。道州制に移行し、政治・行政の効率化を図るべき。(湘南・男性・70~74 歳)

- 県民1人ひとりに対する責任と覚悟、特に弱い人々がどうやったら生きていけるのかということ、真剣に考えて追及する政治(仕事)をしてほしい。県政に関わる人は、自分は何のために何をしているのかを忘れず、信念に基づいた行動をして頂きたい。(横浜・女性・50歳代)
- 行政のスピード化を望みます。何をすることも遅いのが役所だと、皆が感じています。(横須賀三浦・女性・30歳代)
- 国の政策以外に、県独自の政策を(県民のための)お願いしたいです。(横浜・女性・60歳代)
- 国政と市政と連携した有効な政策を実施してほしいと思います。独自ではなくつながりのあるそれぞれの特性を生かしていただければと思います。(横浜・男性・50歳代)
- 県政が私達の末端まで細々届いているようには思いません。特に県議が何をしているのか、まったくわかりません。(川崎・女性・60歳代)
- 県政と市の行政との連携。県の政策が市の政策にどのように活かされているのかが不明。(県央・男性・60歳代)
- 県政と市政がかけ離れている。よく連携した方がよい！(横浜・男性・50歳代)
- 県政と市政の役割がよくわからない。(横浜・男性・50歳代)
- 県政について、何をしているのか目立たず、到底理解できません。形のある活動をしっかりとしてください。(横浜・女性・70~74歳)
- 県政について、議員の担当など、広報に入ります。議会において主に論議されている問題を、どの政党がその問題についての意見等、知りたいところです。(横浜・女性・75歳以上)
- 県政については全くわかっていない。(横須賀三浦・男性・75歳以上)
- 県政の仕事内容が、市、国と区別して理解できない。(県西・男性・60歳代)
- 横浜市民にとっては、神奈川県、県知事、県会議員などは遠い存在です。(横浜・男性・75歳以上)
- 市や国の活動に比べて 県は何をしているのかよくわかりません。(湘南・女性・50歳代)
- 「ここは県の仕事」「これは市の責任」など、県や市といった区分けにより、物事が進まないことがあります。同じ神奈川県の行政として、市民には関係ない「県と市」の壁をもっと取り壊してもらいたいです。(相模原・男性・40歳代)
- 県議の議員定数の削減に、努力が必要ではないか。(県央・男性・60歳代)
- 県及び市町村議員の削減。今の半分にしても問題はないはず。(横須賀三浦・男性・50歳代)
- 無駄な議員の削減。税金の使用法の全面公開。(横浜・女性・20歳代)
- 政令指定都市から選出される県議会議員の削減を提案します。(川崎・男性・60歳代)
- 相模原市は政令指定都市になったが、県の合同庁舎が以前と同じ状態で機能している様子だが、職員を含め、大幅に整理するべきである(政令指定都市になり、県の権限が市に移譲されたので)。政令指定都市であるので、県会議員と市会議員の役割分担を明確に(議員の人数を削減すべきだ)。横浜、川崎、相模原と政令指定都市なので、県の権限が大幅に委譲されているので、職員の削減が望まれる。(相模原・男性・70~74歳)
- 県民が活動できる良質な場を提供してほしい。採算に合わないからと施設を廃止したり、利用に不便をきたすことのないように税金を使用してほしい。税金の投入について十分な検討を行い、県民主体の使途を実施してほしい。(川崎・男性・60歳代)
- みどり税の使途明細の公表。(横浜・女性・75歳以上)

- 高額な住民税を納付させられている割には、納付金額に見合う、満足のいく住民サービスを受けているという感じがしない。横浜市は特に高い。(横浜・男性・50歳代)
- 市県民税が高い。他にも国民健康保険や国民年金など、払うものが重なるとかなりの金額になり、貯蓄をする余裕がなく、生活にも余裕がない。正直、働いてもお金がないのはキツイ。(横浜・男性・20歳代)
- 市民税、県民税が、高額に過ぎる。年金、国民健康保険税、さらに奨学金返済の無職者にとっては、大きな負担である。(川崎・男性・30歳代)
- 自己責任の領域まで、税金を支出すべきではないと思います。良質なものを、サービスは、高価であるべきだと思います。(県央・男性・50歳代)
- 住民税をカードで払えるようにしてほしい。(横浜・男性・40歳代)
- 住民税をもっと有効に使って頂いて、住民税を下げてください。(川崎・女性・40歳代)
- 税金の無駄使い(本当に必要なところに使ってほしい)。(横浜・男性・50歳代)
- 税金の無駄使いだけはやめて頂きたい。(横浜・男性・40歳代)
- 税金は、くれぐれも慎重に使ってください。一般庶民は、県政が誰なのか、わかっていない。(横浜・女性・30歳代)
- 税金を払うのが大変です。無駄使いしないで大事に使ってください。(湘南・女性・60歳代)
- 税制をもっと簡素に、わかりやすくしてほしい。(湘南・男性・60歳代)
- 日々の生活が改善されたと実感できるように税金を使ってください。(横浜・女性・50歳代)
- 目安箱を設けて、税金の無駄使いをやっている国会議員、県議員、市議員を解雇する組織の作成。(湘南・男性・70～74歳)
- 横浜一極集中を緩和する努力を期待します。(県央・女性・70～74歳)
- 横浜市ばかりが発展しすぎ。多方面の市にも万遍なく平等に税金を費やすべきです。市議会・県議会、議員教育・育成こそが、民政の声と行動力を活かせる場となります。(県央・女性・40歳代)
- オリンピックが終わった後が、いろいろ心配です。横浜市富岡にある県職員アパートが空家のようになっていますが、何とか利用しないとムダです。(横浜・男性・70～74歳)
- ここ数年、当地では、空家、空地、借主募集家屋が増えている。県政・市政の行政結果と見なせませす。(県央・女性・75歳以上)
- 環境は申し分なく、行政もかなり整っており、住みやすく、自慢できる町です。今後も県政にご尽力頂ければと思います。いつもありがとうございます。これからも一市民として積極的に参加し、よりよい神奈川(横浜)になる様に努めたいです。(横浜・女性・50歳代)
- 頑張っているのに給与が上昇したのに、所得制限で国からの援助が打ち切られるのは本末転倒。働くことを辞める方が楽になるような政治は不要。在日への生活保護の停止。生活保護受給者には、現金ではなく、バウチャー券などで対応。税金をバラまくな。県議員も定数削減を。(川崎・男性・30歳代)
- 縦割行政で、無駄な支出を出さないよう、将来を見据え、計画的に、横断的に進めてほしい。(横浜・男性・60歳代)
- 身内がない、あるいは連絡をとることができない事情のある人の任意後見について、行政で何かできないでしょうか。(横須賀三浦・女性・50歳代)
- 人も動物も命の重さを重視した県政を行ってほしい。(横浜・女性・60歳代)

- 制度を決定させることよりも、いろんな案を出し、試してみ、試行錯誤する方がいい。枠組を細かく固めることよりも、根本的なことだけは共有し、臨機応変な制度になればいい。税金がどのように活用されているのか、身近に知りたい。(横須賀三浦・女性・30歳代)
- 精神的に弱くなる子どもや若者、高齢者と、どの世代でも依存症になるなど、精神的に弱い者が多い。それはそうなる(そうになってしまう)環境があるからで、何か県でも制限をさせる条例をつくらないと、周りが良いことをしても改善されないと思う。(相模原・男性・40歳代)
- 中途半端な制度を多く作るより内容の充実したきめ細やかな制度作りをお願いします。(横須賀三浦・男性・60歳代)
- 長期計画の基本構想(将来ビジョン)での施策方向性は、「夢あるもの」と同時に、民間(個人)に期待するもの、行政(国を含む)として果たすべきものを明確にしなが、実行性を十分考慮し、設定されることを期待します。(横浜・女性・50歳代)
- I R(統合型リゾート事業)に関して、目下の横浜市長の意向は招致していませんが、以前林市長は歓迎するという意見を表明していました。カジノを始めとするギャンブルは、事業主に利潤が上がるよう設計されているものです。従って、参加者が全体としては損失を被るのは必定です。依存症に陥って人生を破たんさせる危険性のあるI R事業を認可しないよう、強く望みます。(横浜・女性・70~74歳)
- 横浜には、カジノは必要ない。あってはいけないものと思う。神奈川県としても、作らないよう応援してほしい。近くにあればのめりこむ人も多い。自分の周りの人がのめりこんだらどうするのかと思うと恐ろしい。国も市も面倒は見えてくれない。絶対反対である。県として反対をお願いしたい。(横浜・男性・60歳代)
- 横浜市のカジノ誘致に反対してください。(湘南・男性・75歳以上)
- 大多数が反対するカジノ設置は、収入より社会不安、家庭崩壊、常習者対策の出費の方が高いのでは。(横浜・男性・75歳以上)
- 生きる幸せを感じる県政をお願いいたします。(湘南・女性・40歳代)

(9) その他

- アンケートが答えにくい。(県西・女性・75歳以上)
- もっと答えやすいようにしてほしいです(質問があいまいすぎて、回答する気がなくなります)。(県央・女性・20歳代)
- この調査は長すぎるので設問数を考え直した方がいいと思いました。(湘南・男性・30歳代)
- 回答事項が多くて、途中から雑になってしまったので、もう少し的を絞ってほしかったです。(川崎・女性・40歳代)
- 月齢の低い子どもがいる人にはこのアンケートを書く時間も取るのは大変です。(川崎・女性・30歳代)
- 質問が多すぎる。(横浜・男性・50歳代)
- インターネットで回答したら設問が多いのに時間がオーバーになった。即答に近い状態だったのに、これは考えるべきです。(横浜・女性・60歳代)
- 「回答一時保存確認」ボタンは途中に何か所か設置すべきだ。30分経過したら問答無用(ポップアップはブロックされる)でリセットするのも乱暴。問7は重要度、満足度それぞれ1つずつしか選択できないようにラジオボタンにすべき。(横浜・男性・50歳代)

- このインターネットアンケートの仕様は最悪です。こんな多量の質問を30分で切るのは早すぎ。経過時間も分からず、一時保留ボタンも最後だけ。途中でボタンを作るなり、工夫願います。(横浜・男性・50歳代)
- アンケートの結果を踏まえて実施した施策と結果を確認する手段が浸透していないと感じる。自分が回答したアンケート結果が1つでも県政に届いているのを感じられたら、県民からの声も増えるだろうし、アンケート結果の質も上がると思う。(相模原・男性・40歳代)
- アンケートも紙でこうやってもらえる方が回答しやすいです。(川崎・女性・40歳代)
- このアンケートについて。設問をどのようにとらえれば良いか迷う。このため、重要度・満足度共に3が多くなった。(湘南・男性・60歳代)
- 県行政への要望の間8に「LGBTへの関心を高める」のような項目を追加して頂きたかった。(横浜・女性・20歳代)
- このような、住民の現状を知るアンケートを実施していただき、ありがとうございます。お役に立てば幸いです。(横浜・男性・50歳代)
- この様な調査を実行されて、神奈川県がますます好くなれば善と、うれしいような気がしました。(相模原・女性・75歳以上)
- この調査の対象者が無作為の選定には異議があります。すべての対策や、地域の環境などに無関心の私が、このような調査に参加させていただくことに無責任さを感じます。(県央・女性・60歳代)
- 県政を意識したことが、今まで全くありませんでした。県外出身だからかもしれません。この調査で、神奈川県の方針について改めて意識し、住みやすい暮らしができるよう、日頃から考えたいと思いました。(横浜・女性・40歳代)
- 今回のようなアンケートの回答ができると、県政に参加しても良いのだ、という感想が持てます。裏を返すと、それだけ政治は離れた世界のように感じていました。県民の声を集取り回答するより良いシステムの登場をお待ちしています。(横浜・女性・50歳代)
- 今回の調査を答えるにあたり、「誰も輝ける社会・まちづくり」とは何か、考えさせられました。(横浜・男性・20歳代)
- 今後は、今回の調査や情報開示はインターネットを利用することが主流になると思うので、各家庭にネット環境が整うような対策があると良いと思います。(湘南・男性・40歳代)